

2023年8月28日

報道関係各位

一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会

<ご取材のご案内>

歴史・最先端の技術・文化など大丸有エリアの
普段は入れない場所や知られざる魅力を発見する体験型イベント

OPEN CITY MARUNOUCHI 2023

2023年9月7日(木)・8日(金)・9日(土)の3日間

2023年に設立35周年を迎えた一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会(以下大丸有協議会)は、大手町・丸の内・有楽町エリア(以下大丸有エリア)の普段は入れない場所や、見られない・知られていない場所を巡る「OPEN CITY MARUNOUCHI 2023」を、一般の方を対象に2023年9月7日(木)～9日(土)の3日間開催します。

本イベントは大丸有協議会30周年を記念して2018年に始まり、今年で6年目を迎えます。大丸有エリアの建築物や歴史スポットなどを、解説員の話聞きながら巡り、体験することで、街の歴史やアート、最先端のビジネス環境などに触れることができるイベントとなり、今年はテーマ別に25のプログラムをご用意しました(HP:<https://opencitymarunouchi.jp/>)。



Marunouchi Street Park



「明治生命館」の探訪ツアー



地下空間探検



今回初の実施となるプログラム「Marunouchi Street Park 2023 Summer Tour」では、丸の内仲通りで実施中の社会実験「Marunouchi Street Park」の、道路空間に仕掛けられた様々な工夫や出来上がるまでの舞台裏などの解説を、実際に歩きながら聞くことができます。ほかにも、1934年に建築された明治生命館で連合国軍最高司令官マッカーサー元帥が何度も訪れた会議室や、一般には公開していない特別な場所にも立ち入れる「昭和の名建築、重要文化財「明治生命館」の探訪ツアー」や、普段は覗くことができない地下でつながるエネルギー製造プラントと供給配管ネットワークをご覧いただける「地下空間探検 ～大丸有エリアを支える地域冷暖房～」を実施します。

つきましては、本件何卒ご取材賜りたく、ご案内申し上げます。ご取材につきましては以下 <ご取材のご案内> に記載の必要事項をご記入の上、メール (tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp) にて[9月5日(火)17:00]までにお送り下さいますよう、お願い申し上げます。

〈大丸有協議会 35 周年について〉

大丸有協議会は 1988 年の設立から本年で 35 周年を迎えました。当初は大丸有地区再開発計画の推進に向け、主にハード面から街の将来像を描くことを軸とし、公民協調による協議を重ねて参りましたが、ビル単体に留まらない魅力ある場の創造や、都市活動を支えるエリアマネジメントといった、まちづくりのソフト面が果たす役割が重要視されていく中、約 100 棟のビルと、大手町から有楽町まで全長約 1.6km に及ぶ仲通りなどの公的空間を含めた「面」で取り組む価値創造を進めております。今後も、各領域の先端を担い続ける街であるために様々な活動を推進してまいります。

イベント概要

- 【名称】 OPEN CITY MARUNOUCHI 2023 (<https://opencitymarunouchi.jp/>)
- 【開催日時】 2023 年 9 月 7 日 (木) ・8 日 (金) ・9 日 (土)
- 【開催場所】 大手町・丸の内・有楽町エリアの施設及び空間等
- 【内容】 大丸有地区の普段は『入れない』場所の他、何となく目にしている、解説を聞かなければ知ることのない街の歴史や魅力を、実際に歩いて巡るツアーイベントを実施します。
- 【主催】 一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会
- 【参加費】 1 回 500 円/人 ※500 円ではないプログラムも一部ございます。

〈ご取材のご案内〉

本件、当日ご取材いただけるツアーがございます。
一部ご撮影内容のご調整が必要となるツアーもございますため、
ご希望のツアー日程やご連絡先などの必要事項をご記載の上、下記 PR 事務局までご連絡ください。

【必要事項】

貴社名：
貴媒体名：
お名前：
ご連絡先：
参加希望ツアー名：
参加希望時間帯：
ツアー参加人数：
備考：

- ※ツアー参加人数によって、ご希望のツアー・時間帯にてご案内できかねる場合がございます。
- ※一般参加者様へのご配慮をお願いいたします。
- ※当日は各プログラム主催者の指示に従ってご取材をお願いいたします。

〈本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先〉

大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり PR 事務局 共同ピーアール(株) PR アカウント本部 11 部 担当：内山・田口
TEL：070-4303-7327/090-7739-1083 E-mail：tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp

各プログラム概要

1. 丸紅の社屋案内ツアー

【開催日時】 9 月 7 日 (木) / 8 日 (金) 10:00~11:00
【内容】 丸紅ビルは、新しい時代に求められる、多様な働き方を支援するワークプレイスに加え、地域と“つながる”育成用途（貸会議室、貸ホール、丸紅ギャラリー・飲食店等）を併設し、ビジネス、都市、自然、生活、芸術等が融合する発信拠点を目指します。今回は特別に、一般公開されていないエリアをご案内いたします。

2. 鉄鋼ビルディング探検 ～知られざる歴史～

【開催日時】 9 月 7 日 (木) / 8 日 (金) 10:00~11:00
【内容】 長い歴史を持つ鉄鋼ビルディング。江戸城の外堀の名残を残す歴史や中間免震構造などオフィスビルの機能を余すところなくご紹介します。

3. 近代建築昭和モダン建築ツアー

【開催日時】 9 月 7 日 (木) / 8 日 (金) 10:00~11:30/13:30~15:00
【内容】 大丸有エリアを散策すると、保存・復元された歴史的建物と新築の高層棟が再開発の中で融合したビルに出会います。これらの建物がどうして現在の形態になったのか、プロジェクトの裏にある工夫や苦労は何だったのか。有楽町地区には、高度経済成長期に実施された再開発「丸ノ内総合改造計画」に基づいて建設された建物があります。高度経済成長期に目ま

ぐるしく変わる法規制の中で、これらの建物がどのように成立し、計画され、建設されてきたか、各建物を巡りながら見学します。このツアーでは日本を代表する設計事務所である三菱地所設計、三菱地所の社員が、丸の内の近代建築及び昭和モダン建築の発想について解説しながら、賑わうまちなかの歴史を辿ります。

4. 探検！JPタワー

【開催日時】 9月7日(木) 10:30~12:00

【内 容】 東京駅前に立地するJPタワー。建物は、旧東京中央郵便局の局舎を一部保存・再生して建築されたもので、旧局舎の歴史を感じることができます。低層部の商業施設「KITTE」には、旧東京中央郵便局長室(4F)や、東京大学総合研究博物館と協働で運営し、貴重な学術標本等を展示するミュージアム「インターメディアテック」(2・3F)、東京駅丸の内駅舎と行き交う電車を間近に眺めることができる屋上庭園「KITTEガーデン」(6F)など見所が多くあります。JPタワーを巡り、歴史と現代の融合を体感しましょう！

5. 有楽町アートアーバニズムを巡るツアー ~建替え前の有楽町を散策~

【開催日時】 9月7日(木) 10:30~11:30/16:00~17:00

【内 容】 2023年10月で移転となるYAUスタジオの見学や、有楽町にあるアート施設、建て替えが決定しているビルも訪れます。また、ビルの路地裏にある「SLIT PARK」などの施設を巡りながら、三菱地所が目指す有楽町の街づくりについてお話しいたします。

6. 地下空間探検 ~大丸有エリアを支える地域冷暖房~

【開催日時】 9月7日(木)/8日(金) 10:30~12:00

【内 容】 大手町・丸の内・有楽町エリアには約100棟のビルが並んでいます。これらの「建物」は普段目にすることはありませんが、その地下には何があるかご存知でしょうか。実はこのエリアの各ビルはエネルギー製造プラントと供給配管ネットワークによって地下でつながっているのです。この機会に普段は覗くことが出来ない地下ネットワークを見に来ませんか？

7. 昭和の名建築、重要文化財「明治生命館」の探訪ツアー

【開催日時】 9月7日(木) 10:30~11:30 / 8日(金) 14:00~15:00

【内 容】 1934年に建築された明治生命館は、日本における近代洋風建築の発展に寄与した代表的な建造物です。戦時中の金属回収、東京大空襲、終戦後のGHQによる接収(アメリカ極東空軍司令部として使用)など昭和の激動を乗り越え、1997年、昭和の建造物として初めて国の重要文化財に指定されています。探訪ツアーでは、連合国軍最高司令官マッカーサー元帥が何度も訪れた会議室や、一般には公開していない7F大講堂、1Fの大理石に眠るアンモナイトの化石等、特別な場所もご紹介します。

8. ザ・ペニンシュラ東京 - ホテル探検

【開催日時】 9月7日(木) 11:00~12:00/14:00~15:00

【内 容】 大丸有には一流ホテルがたくさんあります。その一つであるザ・ペニンシュラ東京は洗練された設備や気品と温かみに満ちたホスピタリティにあふれており、米国の権威ある雑誌「フォーブス・トラベルガイド 2023」にて“ホテル部門”においては8年連続の、“スバ部門”においては9年連続の最高ランク5つ星評価を獲得しました。今回は特別に、そのラグジュアリーな空間をツアー形式にてご案内いたします。快適性を追求して細部にまでこだわった客室や美しい設え、館内に展示されている約1,000点のアート作品の一部などをこの機会に見学いただくと共に、温かいペニンシュラ・ホスピタリティをお届けいたします。

9. 高層ホテルの防火・防災ツアー

【開催日時】 9月7日(木)/8日(金) 12:30~13:30

【内 容】 高層ビルに入居するホテルでの防火・防災対策を、実際の設備等をご覧いただきながらご案内いたします。

10. 大丸有の地下歩行者ネットワーク ブラブラ散歩ツアー

【開催日時】 9月7日(木) 14:00~15:30

【内 容】 大丸有地区では、豪雨の日も猛暑の日も、ほとんどのビルまで地下のルートを通って行き着くことができます。それは、この地区で昔から計画的に地下ネットワークを整備、拡大してきたからです。その総延長は、およそ14キロにもおよびます。しかし、地下の通路の整備はたやすいものでなく、各所に知恵と工夫が込められています。本ツアーでは、地下ネットワークの一部を実際に歩いてみながら、それらについてご説明します。

11. 歴史探訪ツアー ~丸の内から常盤橋へ~

【開催日時】 9月7日(木) 14:00~15:30

【内 容】 丸ビルからスタートし、丸の内からTOKYO TORCH計画のある常盤橋まで、江戸・明治時代からの歴史と遺跡・遺構(リニューアルされた将門塚・常盤橋等)、アート(流正之の作品等)と建築などを総合的に解説しながらめぐるツアーです。リニューアルした大手町ビル9Fの屋上(大手町観音)、常盤橋タワーのエントランスロビーも見学予定です。

12. 三菱地所のフレキシブルオフィス「xLINK」J2 施設探索ツアー

【開催日時】 9月7日(木)/8日(金) 14:00~14:45/16:00~16:45⇒9月7日(木)16:00~は実施なくなります。

【内 容】 xLINK(クロスリンク)シリーズは、三菱地所が運営する丸の内・大手町エリアにおける家具付シェアオフィスです。2023年の春、新たに2拠点が大規模オープンしました。本ツアーでは、三菱一号館美術館を足元に構える丸の内パークビル、そして皇居に面した古き良き岸本ビルに新規開業した2拠点(xLINK丸の内パークビル、xLINK丸の内パレスフロント)をご見学いただき、三菱地所が丸の内内で展開するシェアオフィス事業をご案内いたします。

13. Marunouchi Street Park 2023 Summer Tour

【開催日時】 9月7日(木)/8日(金) 15:00~16:00

【内 容】 丸の内仲通りで年に2回ほど開催されている「Marunouchi Street Park」。一見イベントのように見えますが、実は社会実験であることをご存知でしたか？道路の上に仕掛けられた様々な工夫などを、実際に歩いて、その目でご覧いただけます。加えて、ただ歩くだけでは分からない、Marunouchi Street Parkが出来上がるまでの舞台裏などもご説明します！

14. ～歌川広重から GHQ まで～ センチュリーコートで学ぶ丸の内の歴史

【開催日時】 9月7日(木) / 8日(金) 15:00～16:00

【内 容】 江戸時代、明治生命館が今ある場所には火消しを担う大名屋敷が置かれていました。そこで生まれ育った火消し同心の一人が後に浮世絵師として世界にその名を馳せる歌川広重です。1834年、歌川広重は「東海道五十三次」を発表し、一躍、有名になります。明治生命館が完成したのは、それから100年が過ぎた1934年(昭和9年)のこと。地下には当時最先端の社交場「レストラン マーブル」がありました。経営者は、洋画家の平岡権八郎。浮世絵師と洋画家、対照的な二人の画家を起点に、丸の内の歴史を紐解きます。

15. TOKYO TORCH を知るツアー

【開催日時】 9月7日(木) 16:00～16:50 / 17:10～18:00

【内 容】 2027年度、東京の景色は大きく変わります。1950年～60年の高度経済成長期に建設されたビルが存する東京駅北側の街で、現在 TOKYO TORCH と呼ばれる大規模再開発が進行中。2021年6月に竣工した常盤橋タワーより TOKYO TORCH が始動し、2027年度には「東京駅の新たなシンボル」となる Torch Tower が竣工予定です。本ツアーでは、常盤橋タワー内の就業者専用食堂やラウンジ、TOKYO TORCH Park (広場) の見学を通して、過去から今に至る歴史やプロジェクトの全貌を見てみましょう。

16. 東京會館 館内探検

【開催日時】 9月8日(金) 9:00～10:00

【内 容】 創業101年目を迎える東京會館。レストラン・バンケット・ウエディングからなるこの施設はホテルではなく、味とおもてなしに特化した社交の場を専業とするユニークな存在です。2019年にリオープンした本館の、普段はお入りいただけない宴会場やチャペルなどへ、皆様を特別にご招待いたします！大正11年創業の初代本館・二代目本館から引き継いでいる意匠や、ヒストリーなどのエピソードを交えながらご案内いたします。

17. 100年の歴史と未来がクロスする鉄道高架下ツアー

【開催日時】 9月8日(金) / 9日(土) 10:00～11:30

【内 容】 1910年より使用が開始された有楽町駅と新橋駅間の煉瓦アーチは今もそのまま当時の姿をとどめています。1914年に開業した東京駅は戦禍を経て2012年に創建当時の姿に復原しました。一方、このエリア周辺は、今後大規模な開発が進み、今よりさらに新しい日本の象徴となるエリアに進化します。その未来進化形を想像しながら内幸町から常盤橋まで鉄道高架下を歩きます。

18. 丸ノ内ホテル館内ツアー

【開催日時】 9月8日(金) / 9日(土) 14:00～15:00

【内 容】 2004年に東京駅丸の内北口からすぐの地にリニューアルオープンした丸ノ内ホテルは、1924年の開業からまもなく100年を迎えます。本ツアーでは、レストランをはじめ館内のインテリアやアートをご紹介します。スタッフ一同心よりお待ちしております。

19. 写真家 大杉隼平と巡る東京国際フォーラム -撮ることで伝える大切なこと-

【開催日時】 9月8日(金) 14:00～15:30 / 9日(土) 16:30～18:00

【内 容】 建築として素晴らしい東京国際フォーラムでのフォトツアー。ガラス棟に降り注ぐ光と影。様々な線が織り成す美しい世界。その瞬間を皆さんと共に写したいと思います。(写真家 大杉隼平さん) カメラ初心者の方の参加も大歓迎のフォトツアーです。大杉隼平さんと一緒に「あなただけの一枚」を撮ってみませんか。撮影いただいた写真は大杉さんがひとり1点ずつセレクトし、後日東京国際フォーラム公式ウェブサイトにて写真ギャラリーとして発表します。

20. 神田明神の歴史と夜の将門塚探訪

【開催日時】 9月8日(金) 18:30～20:00

【内 容】 神田明神は、正式名称・神田神社といい、東京の中心一神田、日本橋、秋葉原、大手町、丸の内、旧神田市場、豊洲魚市場、108町会の氏神様です。当社は、天平2年(730)、武蔵国豊島郡芝崎村、現在の千代田区大手町の将門塚に創建され、江戸幕府が開かれると、元和2年(1616年)に江戸城の表鬼門守護の場所にあたる現在の千代田区外神田に遷座し、以後、「江戸総鎮守」として、多くの方々の篤い崇敬を受けてきました。本プログラムでは神田明神の歴史について、神田神社禰宜の岸川雅範様のお話を伺ったあと、武士の先駆け「兵(つわもの)」として、関東の政治改革をはかり、命をかけて民衆たちを守った平将門公の御首をお祀りする「史蹟将門塚」をご案内します。創建1300年記念事業の一環として令和3年に改修工事が行われ、美しく生まれ変わった東京都指定文化財、将門塚の夜景をお楽しみください。

21. 大手町ブレイス探検隊

【開催日時】 9月9日(土) 10:00～11:30 / 14:00～15:30

【内 容】 今年で5周年を迎える大手町ブレイスは、延べ床面積354,000㎡の大規模ビルです。今回は、当ビル再開発事業の一環で日本橋川に架けられた「竜閑さくら橋」や、ビル内外に設置されたアート作品などをご紹介します。さらに、普段見ることのできない裏側や屋上など、特別な場所も一緒に探検しましょう！！地上35階建てのビルの屋上からの眺めは絶景です。

22. 大丸有のみどり散策ツアー

【開催日時】 9月9日(土) 15:00～16:30

【内 容】 まちづくりのひとつとして欠かせない要素として景観をつくりだす“まちのみどり”。ビルが立ち並ぶイメージの強い大丸有(大手町・丸の内・有楽町)で一番目につきやすい“まちのみどり”といえば道路に沿って植えられている街路樹ですが、大丸有にはそれ以外にさまざまな緑地やビルの谷間の小路などにも“みどり”があります。とても身近な存在のはずの“まちのみどり”ですが、意識して観察したり緑地や一本一本の樹木の働きや役割を知ったりする機会が少ないのではないのでしょうか？「ホトリア広場」「Otemachi One Garden」「大手町の森」などの大丸有の緑地を散策しながら、まちを訪れる人々や働く人々にとって憩いの場(オアシス)となっている“まちのみどり”を体感しその役割をじっくり知ってみませんか？

【ご参考】大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり3 団体について

大手町・丸の内・有楽町地区は、公民協調によるまちづくりを通じ、全域約 120ha におよぶビジネスセンターにおいて、企業にも来街者からも選ばれる、都市の「新しい価値」「魅力と賑わい」の持続的な創造に取り組んでいます。
大丸有まちづくり協議会を中心に公民でまちの将来像を合意し、リガーレが賑わいを生み出すエリアマネジメントを促進、エコツェリア協会が社会課題の解決や企業・地方都市との連携によるビジネス創発を具体化しています。

一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区

まちづくり協議会 (大丸有まちづくり協議会)

再開発・街づくり・地権者合意形成

大丸有地区の地権者を会員とし、エリアの付加価値を高め、東京の都心において持続的な発展に向けた取り組みを行っています。



一般社団法人 大丸有環境共生型
まちづくり推進協会 (エコツェリア協会)

サステナビリティ/Research & Development/環境共生

「経済」「環境」「社会」がバランスよく共存するまちを目指して、大丸有地区に集う企業・就業者のコミュニティ形成や、次世代への持続可能なビジネス創発に取り組んでいます。

NPO法人 大丸有エリアマネジメント協会
(リガーレ)

エリアマネジメント運営

道路を始めとした公的空間の活用や、交流・環境などの活動を通じて、大丸有地区のブランド向上に取り組んでいます。

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>

大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり PR 事務局 共同ピーアール(株) PR アカウント本部 11 部 担当：内山・田口

TEL : 070-4303-7327 / 090-7739-1083 E-mail : tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp